一歩前進した道路確保のたたかい

今後は具体化めざす

市教育民生委　全員一致で要求採択

諏訪川尻協

諏訪川尻校区住民協議会（古沢栄一議長）が安全道路の確保をめざす要求をかかげ、たたかいに立ちあがったことはすでに伝えられているが、それがこのほど大牟田市議会教育民生委員会の全員一致をもって採択（一部修正）され、たたかいは一歩前進した。今後はいっそうの決心をもって、同協議会は確認された要求の実現のため努力をつづけてゆく。

その経過

諏訪川尻校区住民協議会の安全道路確保の闘いは、去月の四日木材運搬のダンプにハネ飛ばされ、村上房尾さん（五十二歳。夫は三池労組員）が無惨な死を遂げたことから爆発したもので、同協議会が地域住民の意志にもとづいて市に提出した要求は、次の通り。

一、新港社宅入口（村上さんの命をのみこんだ個所）に信号機を設置すること。

二、自転車道を諏訪川よりに設けること。

三、粉じん、落炭防止の強化について。

四、排水溝対策について

五、追い越し禁止について。

六、全面駐車禁止について。

七、踏切りいったん停車と安全対策について。

八、諏訪川堤防の危険防止について。

九、新港社宅入口付近、カーブ箇所の速度制限について。

十、市当局として実態調査すること。

十一、市当局は各関係企業に対して行政指導を行なうこと。

十二、これ以上の車量（ダンプによる有明炭陸送）の増加禁止。

十三、宮浦鉱前、船付場歩道の安全対策について。

十四、その他。

同協議会のこの要求で、十月四日の実態調査がまず実現した。

この実態調査には、市当局、警察、県土木課、漁業組合、諏訪小学校など各方面から代表がかけつけ、これに協議会から古沢議長らが参加して行なわれ、改めて多くの問題点が浮かびあがってきた。

このような成果のうえに、こんど大牟田市議会教育民生委員会が全員一致で、協議会の要求が採決を見るにいたったのである。

ただ要求のうち——

六の項は「全面駐車の方向で努力する」、七の項は「信号機までふくみ、安全対策の文意を理解することにする」、さらに十一の項は「輸送の増加の禁止に積極的に努力する」など、一部の点で譲歩することにはなったが。

以上の経過の後、早くも市の具体策の手が伸びてきているが、なお諏訪川尻校区連絡協議会としては最後まで要求の実現に努力するハラを固めている。

なお、同道路で依然としてその後も事故はうちつづいている。

写真上は、常用車を追い越すダンプ。下は、危険がいっぱいの新港道路の実態調査。幼い子どもの通路がここ。

松原さんご夫婦、京都の嵐山で記念撮影。松原さんは交通事故で入院されましたが、さいわい旅行に参加できたのでした。

退職記念旅行吟

港務指導部　松原　直吉

大阪に逢える仲間ら片時も離れがたなく身を寄せ合える
衆生済度の願いこめにき遠き世の毘盧遮那仏（ビルシャナブッ）をいま目のあたり
角切りを拒める牡鹿雄々しかり木立に拠りて吾らを見おり
民衆抑圧の思いひとしく京都路のしぐるる中に見過ぐ城郭
気にかかるみやげの品を早々に求めて下る清水の坂
十五年振りの仲間ら迎えくるる東京駅に鳴る労働歌
白鷺の遊ぶ刈田の秋晴れて車窓に日光山脈迫る
遠近の滝きらめける男体山の紅葉に早きいろは坂越ゆ
観光の道すがらなるためらいのあれど靖国神社に詣ず
外国へ発たるる陛下を警固せる物々しあとの二重橋前

注＝毘盧遮那仏は大仏のこと

松原さんは、来たる一月七日停年を迎えられます。

こんどの退職記念旅行参加者の一人でした。

あんた、これを——

どうするつもりなのさ？

ほんなこつじゃんのー。どこでん停年ばかりで、減ってゆく。

俺げん職場でんあんた、来年—再来年で五人もやむるとぼん。甲乙丙の三方で、十二名しかおらんとに、そのうちから五人減る。あと、どげんなるとじゃろ。

俺は、もうおらんごつなっとじゃけん、どげんでんよかたい、てち思いもするばってん、やっぱり気にかかるもんのー。

こないだ、係長にそりゃいうたった。そしたら、「もう、そりゃいうてくだはんな。僕は、人間問題は考えんことにしとる。考えよると、頭ん痛うなる」、ていわしたが。

係長が、これでよかつじゃろかの——。

そりゃー、今は欠勤なんかで足らんぶんな、連勤どんしてやっていきよるけん、金もうけにもなるし、よかごたるばってん、俺どんげん職場にゃ、体のほんな者はおらんとじゃけんのー。

若かうちゃら、強かうちばよかばってん、そりゃいつまでつづくもんか。いっしょに働いて来た人たちのことが、気になるのー。

お互いに、この人員問題については、考えんなんとじゃなかろうかのー。あんた、これをどうするつもりなのさ。

×

三川指導部十分会新聞〝あおぞら〟（十月十日発行）から。真剣に考えるべき問題では？

私の健康増進法

▼…脱衣箱前での五分間体操。今夏は夏バテもせず、すごすことができた。

常一番の繰り込み時間前のひとときを、汗ばみながら裸で体操をはじめて、三カ月になろうか。近ごろは、めっきり身体の調子がよくなった。

やり始めたころは、両腕をあげ胸を後ろにそらす体操は、肩のつけ根が痛くてできなかった。また腰も固くて地面につかなかったのが、見違えるように変った。

健康第一。毎日の日課として楽しく、さらにつづけてゆきたい。

（三川開発堀川）

▼…三川七分会新聞〝あせ〟から。

豆ニュース

環境庁で汚職。最近の大気汚染には、黒い霧もまじってますます悪性。青空はどこ？

9・28抗議集会

＝短歌＝

三川指導部　町　佳郎

COの座り込み闘争始まりぬ正門前にビケ小舎（ゴヤ）の建つ

出勤の坑夫らかたみに激励すビケ小舎に座るCO遺族に

矛盾正す要求かかげて座り込むCO遺族の生活（たつき）はまずし

COの遺族座り込み終息す妥結はきびしき内容にして

薄情なる内容に憤り集い合う遺族つつみたる抗議集会

不満多き妥結にはなべてそむけどもふじめ越えたる成果を肯う

鉢巻をしめたる遺族の顔のしわ十二年の苦しきたつきをきざむ

十二年ロにはたやすくいづれども苦悶の年月消ゆることなし

苦しみを背負いて過ぎし十二年病苦に屍れし人もありけり

被災時はみどり児なりしに年を経て今は小学生と遺児はなりにる

年老いし母は哀しけれしわ多く萎（な）えし如くに座りておわす

苦労多きたつきなりなん遺されし妻のやとせのすぎゆきを憶う

娘をつれて生きゆく日々の腰（さが）しからん身をかばいつつすこやかにあれ

あたたかき連帯（つらなり）のあり遺族かこみ夜に入りても抗議はつづく

しいたげられし者の怒り爆（は）ぜ抗議はデモの渦となりゆく

組合旗かかげて巡るデモの中になつかしき人の顔の連なる

尊きは人の命なりつらなりて進むCO闘争糾弾の道

×

組合員の皆さん、この頃文芸作品の応募がどうやら減ったようで淋しくてなりません。年令をハネ飛ばして、大いに書きましょう。

編集部